

時速80^{キロ}、ドローン巧みに

恵那市で
全国大会
操縦技術を競う



ゴーグル内のモニターを見ながら操縦し、障害物コースのタイムを競ったドローンレース＝恵那市上矢作町、上矢作体育館

小型無人機「ドローン」で速さを競うレースが、恵那市上矢作町の上矢作体育館で開かれ、全国から集まったドローンレーサーが巧みな操縦技術を披露した。

恵那市、郡上市を拠点にドローンスクールを運営するROBOZが主催。手のひらに乗るほど小型の「マイクログドローン」を使って、障害物のあるコースのタイ

ムを競った。操縦士は、機体についたカメラの映像をモニターで見ながら、直線で時速80^{キロ}にもなる機体を華麗に操った。

東北、中国地方など各地から約30人が参戦し、滋賀県の中学1年生竹内大翔さん(13)が優勝した。世界で活躍するレーサーのデモンストレーション飛行や、一般向け体験会もあった。

(田代理加)